

農業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	11～ 12	ビニールハウスの屋根の補修作業中に2m位の高さから足を滑らせて転落し、足場の脚立に左胸部を強打し肋骨を骨折した。西面のみかかる遮光ネットが強風により東側によってしまった為、ハウス頂上に社長がのり、七尺脚立にて実習生がネットを下で引っばっていたとき、バランスを崩し脚立ごと転倒した。	39	1～ 9
1	8～9	3m脚立の2.7m部分に足をかけ、頭上の枝をノコギリで切っていた所、風にあおられ脚立から落下し、その際に左踵から地面に落下し負傷した。	47	—
1	16～ 17	庭工事中に車の荷台で荷下ろしをしようとしていた時、後向きで落ち骨折した。	18	1～ 9
1	9～ 10	プラスチックコンテナ（高さ50cm）を足場にして、ミカンの収穫作業中、バランスを崩して後方に転落し、右手を着いた際に手首を骨折した。	69	30 ～ 49
1	11～ 12	敷地内でショベル等にグリス指しを行っているとき、2m位の所から足を踏み外し落下し、腰を打ってしまった。	70	1～ 9
2	16～17	二つ折れ梯子（7m位）を斜面に立て掛け、ブロックの隙間に生えている雑草を剪定鋏で作業中、降りようと移動した時、足を踏み外し、梯子の地上3m居位置より転落受傷したものである。	67	—
2	10～11	庭で、庭木の剪定作業中に、切り落とした枝がハシゴに当たり、ハシゴが倒れ、地面に落ちて体を強打し、負傷した。	62	1～ 9
2	10～11	木に登って収穫をしていて、足が滑り木から落下し負傷した。	69	—
		樹木の剪定研修中に3本脚脚立の約1.0mの高さでのこぎりを使用し、作業を行って		10

2	13~14	いた時にバランスを崩し、脚立が転倒し、落下した際に、左肘から上腕辺りを地面に打ちつけたものである。	57	～ 29
2	9~10	テント張替工事の掃除、片付け、ペイント傷補修の為、1m位の台の上でペイント塗り残し補修をしていた。下が汚れ防止のビニールシートの為、誤って1m程の台から滑り落ちた。ヘルメットはしていたが手にペイント刷毛を持っていた為、上手く着地できず足を下のセメントに打ちつけた。大事をとり動かさず救急車で搬送された。	44	1～ 9
2	9~10	飼料倉庫にて飼料を2t車より降ろしている時に足を踏み外し約1m下に転落し資料置場（パレット）で顔左側面上部を強打負傷した。	67	100 ～ 299
3	9~10	倉庫でトラックの夏タイヤを探していて梯子を使用して2階から1階へ下りようとしたところ、（高さ約2.2m）かけていた梯子の座面が滑り、梯子ごと転倒し、着地する際に足をついた。	65	10 ～ 29
3	13~14	フォーレージハーベスターの修理をするためにボンネットに乗って作業をしていたところ、足場を踏み外し、2mの高さから落下して腰骨骨折および頭部打撲を負った。	53	1～ 9
3	9~10	収穫用ゴンドラの上で（高さ約2m）マッシュルームを収穫して、下で受け取る人に渡す作業をしていた。不自然なポーズで作業していたため、サンテナ（マッシュルームを収穫した箱）を受け取る者が別作業をしていて渡せなかったので、サンテナを再び持ち上げたときに尻から落下して負傷した。	21	50 ～ 99
3	11~12	当社の農場において、トマトの誘引作業を行うため、高所作業車に上がろうとした際、手すりを掴んだ手が滑り、そのまま後ろに転落した。	51	50 ～ 99
3	15~16	農作業中にU字溝（幅95cm、深さ80cm）を跨いで渡ろうとして、足が滑り、U字溝に肩を強打し、脱臼骨折した。	53	1～ 9
3	10~11	薬害散布中に後ろ向きにホースを引っ張り、側溝に落下し左胸を強打した。	48	1～ 9

3	8~9	圃場に向かうためトラクターで道路が狭い斜面を上がる途中、ぬかるんだ轍で左前輪をとられてトラクターが傾いたので、車体を立て直そうとしたが、前輪が土手を乗り越えてしまい、トラクターごと約4m下の道路に転落し、身体を強打した。	53	10 ～ 29
4	11～ 12	リフトでトラックの荷台へフレコン（肥料）の積み込み作業中、荷台に積んだフレコン（肥料）から飛び降りる際にバランスを崩してしまい、地面へ右足の踵を強打し骨折となる。	55	1～ 9
4	10～ 11	農業倉庫周辺にて倉庫の壁の木杵を外す作業中、脚立から降りる際に足を踏み外し、体勢を崩して落下し、左膝を強打し負傷した。	57	1～ 9
4	14～ 15	車庫横にある防風木の枝の切り落とし作業中、枝を切り落す木の側の車庫の壁にはしごをかけ、そのはしごに登り枝を切っていたところバランスを崩し、ステップから足を踏み外し落下して負傷した。	64	1～ 9
4	14～ 15	工場構内緑地で樹に登って剪定作業中、次の枝へ移動しようとした時、足を掛けた枝が折れて約3m位の所から落下した。	74	1～ 9
4	10～ 11	ハシゴに登って剪定作業中、切った枝がハシゴに当たり、バランスをくずして落下した。	45	1～ 9
4	12～ 13	トラックから棚車を降す時に、棚車のストッパーが足にあたり、ロックがはずれて動き出し、バランスを崩して棚車と一緒に転落した。	62	10 ～ 29
4	15～ 16	当社敷地内で、注文を受けたヤシの木10本を販売先に配達する為、運送業者のトラック（11トン車）に積み込もうと、当社のユニック付トラックを使い、3名で作業中、11トン車の荷台にいた被災者がユニック付トラックに移動する為、ユニック付トラックのアウトリガー（車体を安定させる支柱）の上に足をかけたところ、足を滑らせ約1m下の地面に落ち、腰等を打ち負傷した。保護具の確認、安全教育（通路）の徹底について指示した。	44	1～ 9
4	14～ 15	個人宅住宅の裏、高さ2m弱の石垣の上の雑草を抜いていた際に足を滑らせ、そのままコンクリートの地面を両足で着地し、両足の踵を負傷した。	44	30 ～ 49

5	9～ 10	園地内においてビニールハウスの組立作業中、脚立に乗りパイプを持っていたところ、パイプが突然折れてバランスを崩し、脚立から落下して腰を強打した。	54	1～ 9
5	11～ 12	個人邸庭園の維持管理作業において、サルスベリ（H3.0m・幹周0.2m）を剪定するため、梯子を枝に結束（H2.0m）し、剪定中、枝が幹元から折れ転落し、左手首の付け根から落ちたため、左手首を負傷する。	29	1～ 9
5	15～ 16	お客様のハウス屋根面の測量的ため、脚立の一番上段部分に乗って作業をしていたところ、脚立を立てた場所が不安定であったため脚立が倒れて転落した。転落時に地面についた右手首を脱臼骨折、及び頭部を打ったことで切り傷を負った。	25	100 ～ 299
5	16～ 17	2人用摘採機で収穫した生葉を製茶工場内の生葉自動コンテナへ投入時に足場を踏み外し、手に持っていた収茶袋と共に約1.5m下のコンテナ内に転落し、コンテナの出口部分にある掻き落とし装置に袋ごと右腕が巻き込まれ、右前腕を開放骨折した。	55	1～ 9
5	11～ 12	倉庫で空のコンテナを運ぶため、荷台に積み上げロープで固定し、ロープを引っ張ったところ、反対側の引っ掛けからロープが外れ、車の荷台から転落し、肩を脱臼した。	66	1～ 9
5	9～ 10	梅畑で木の上に乗って梅採り作業中に、足元が滑って後ろ向きに落ち、右手首付近を負傷した。	67	1～ 9
5	8～9	作業を始めるために棚の上にある道具を取ろうとして台の上に乗り手を伸ばした時に台を踏み外して転んだ。少し休んでいたが痛みが引かず、その後、痛みがひどくなった。	57	10 ～ 29
5	9～ 10	個人宅にて、高さ2.5m位の場所から下に停めてある2tダンプに剪定ゴミを落としている時に、フェンスが倒れて頭から2tダンプの荷台に転落した。	65	10 ～ 29
6	14～ 15	個人邸庭園の樹木維持管理作業において、高さ7m程度の所で樹木を剪定していた際に落下し、落下中に建物の屋根にぶつかり地面に落ち、右脇腹と左手薬指を負傷した。	36	1～ 9
6	16～	マンション植栽剪定工事の現場で、トラックの荷台に道具を積み込み作業中、熊手	46	1～

	17	に足を引っ掛けて荷台から落下した時、腰を強打した。		9
6	8~9	桃畑で高所の桃の収穫作業中、脚立の故障で転倒し、腰を強打した。	45	—
7	8~9	コンバインに乗り、小麦の収穫作業をしていた。他の従業員に農道の入口を教えようと、コンバインから降りる際に5段ある階段の4段目からすべって転倒。普段は前の方から降りているが、この時川があって前の方から降りられなかったので、後ろから降りた時に右足を負傷した。	35	1~ 9
7	9~10	当事業所内の加工場にて、清掃作業中に通路で足を滑らせて転倒し、左大腿骨頸部を負傷した。	59	1~ 9
7	9~10	植木の剪定現場で脚立を使用し、剪定作業を行っていた。その際桜の枝をつかんだ時、不意に枝が折れ、バランスを崩し両足から落ちた。	37	1~ 9
7	11~12	隣接する教習所の屋根にて生け垣刈込作業中に乗っていた屋根が破損し約2mの高さからコンクリートへ落下。横向きに腰から足へと横たわる様に落ちた様で、最後に右手で体を支える様な形で手を突き右手首を負傷。	32	1~ 9
7	11~12	樹高4m程のカシの木を樹上にて枝剪定作業中、樹上に移動するため安全帯のフックを一時外して上部の枝を掴んだところ、掴んだ枝が折れて樹上2m弱より腰から芝地に落下した。	38	30 ~ 49
7	14~15	りんごのてき果作業中フライヤ（高所作業車）に乗っていて落下した。	39	10 ~ 29
7	16~17	民家の庭で庭木の剪定作業中雨でぬれていた庭石（高さ約4.5m）で足を滑らせ、転落し、右足の骨を折った。	36	1~ 9
7	11~12	作業内容：自社敷地内の木の剪定作業 事故状況：土の地面の上に立てた脚立に乗って剪定作業を開始しようとしたところ、バランスを崩して1.5m程落下。落下する際に横のフェンスにあばらを打った。	37	10 ~ 29
7	10~11	3階から2階へセットした点滴を運んでいた際、階段途中で前のめり状態になって転落。両手が点滴を入れたダンボール箱でふさがっていたため踊り場へ頭からつつ込むような形で転落し、着地した時左足をひねって受傷した。	58	10 ~ 29

7	13~14	トラックの荷台で積み荷作業中、コンテナを縛るPPロープが切れ、バランスを崩しトラック下へ落下した。	65	1~ 9
7	11~12	傾斜のある柿畑で摘果作業をして土手（2m以上）ある場所より足を踏みはずし転んだ。	77	1~ 9
7	14~15	樹木剪定現場に於いて、木の剪定を行い、三脚から降りていたところ、切った枝が足元にあったため足で踏み落とそうとした時、バランスを崩して約1m30cmの高さから地面に落ち、その際、右肩、右手首を打ち負傷した。	69	1~ 9
7	9~10	リバーサイドパークにて法面での草刈作業中、手押しロータリーモア（機械）を使用中に足元が滑り、バランスを崩して機械と共に2mほど下に転落し、胸や頭を打ち、足の小指を骨折した。	55	10 ~ 29
7	7~8	畑でキャベツの収穫をして2tトラックから軽トラにキャベツ入りのコンテナを積みかえている最中、トラックと軽トラの間から足をふみはずし、右胸部を打撲した。（トラックと軽トラの間は30cmほど）	58	1~ 9
7	10~11	庭木管理作業中、庭木を剪定バリカンで刈り込んでいるときにバランスを崩して（と思われる）アルミ脚立から転落し、通路の敷石で後頭部を打ち負傷し、のちに死亡した。	61	1~ 9
7	14~ 15	芋畑で、芋の収穫中にアミコンテナに入った芋の山をならす為、ハシゴを使い上がり降りる時に足が滑り、ハシゴから後ろ向きに落ち腰背中を負傷した。	71	1~ 9
7	10~ 11	三脚梯子（高さ約1.5m）に乗り庭の樹木剪定作業中、誤って三脚梯子のバランスが崩れて転落し、その際に左足踵を打ち負傷した。	44	1~ 9
7	13~ 14	当社管理のりんご園にて、梯子に登って防鳥テープを設置していたとき、足を滑らせ、梯子最上部から地面に直接落下した。	50	10 ~ 29
7	11~ 12	気温30度を超える中、モチの木を剪定してたところ、足元がぐらついて脚立から落下し、右腕2カ所を骨折した（全治3ヵ月）。	50	1~ 9
7	16~ 17	山畑で作業をしていたとき、足を滑らせて下の段に落ちて腰を打った。	60	1~ 9

7	9～10	当社木材チップ加工場において、チップ製造機械の粉碎機内にあるスクリーンのメッシュ（大きさを揃えるもの）が破れたため、そのメッシュを交換しようとしていた。粉碎機は地面から高さ約4mの所にあるため、製造機械（約2m）の上に上がり、その場所まで渡って行こうとした。体調不良だったこともあり、突然めまいがして、バランスを崩した。その拍子に足を踏み外して床まで落下し、右半身を床に打ちつけて負傷した。	41	1～9
9	13～14	集荷施設で、小松菜の入ったコンテナを2トントラックから荷降ろし作業中に、荷台の後方から誤って足を踏み外し転落した。そのとき右手手首を骨折した。	50	10～29
9	9～10	個人邸樹木維持管理において、シイの木の剪定作業中、安全帯を括りつけた枝が折れ一緒に約3m程の高さから落下、頭部と胸部を負傷する。	40	1～9
9	14～15	庭園造設において、木の樹木剪定中脚立でバランスを崩して地上に落下、左手首を骨折した。	17	1～9
9	10～11	いちじくの木に登って収穫作業中、約2mの高さから誤って足を滑らせて地面に転落した。その際、背中から落ち、後頭部と頸部、腰部を強打した。	70	10～29
9	14～15	作業中に被災者が木に登って上部を剪定しようと、高さ約2m50cmの枝へ左手を掛け、左足を掛けたところ、枝が折れ被災者が落下、下にあった植木に右胸を打ち付け負傷したものである。	71	1～9
9	13～14	当社置き場内にあるマキの木上部を枝打ちしようと約2mの脚立より高さ約3mの枝に右足を掛け、体重をかけたところ、枝が折れ被災者がそのまま落下し下にあった直径約80cmの丸い石に右腰部分を打ち骨折したものの。安全帯は、他の枝に掛けてあったが、いっしょに折れたものである。	55	1～9
9	11～12	街路樹剪定のため、10尺の脚立を高木に括り固定してから、安全帯を付けて高木に登り剪定作業を行っていた、剪定作業完了後、高木から脚立に移り安全帯を外した。脚立から降りる際、足を踏み外してしまい、滑り落ちてしまった。ヘルメットを付けていたが、頭部を切ってしまい2針縫う怪我になった。	66	10～29

9	9～ 10	カシ生け垣を脚立に上って剪定作業中、奥側を刈ろうとして手を伸ばした時に、バランスを崩して落下して、後頭部と腰と左肩胛部を打撲した。	50	1～ 9
9	10～ 11	普段は野菜の栽培の仕事をしているが、当日は事業所内施設の屋根にトタン板を張りつける仕事をしていた、作業が終了した後、梯子で下りようとした際、梯子がすべって、屋根からはずれ落下した、その時、両足かかとお尻を強打、とっさに左手をついたので、剥離骨折をした。誰かに梯子をささえてもらうことをしていなかった。	70	1～ 9
9	12～ 13	個人所有の敷地内で草刈作業中に雑草が背丈以上だったにも関わらず足元を注意深く確認せずに作業を行ったため足元の水路（深さ約1.3m）に気付かず滑落し、左胸部を強打した。	73	1～ 9
9	14～ 15	フォークリフトを使って200kgある肥料をトラックの荷台から下ろす作業中に、荷台から降りようとしてロープに引っかかって左膝をひねった。	65	10 ～ 29
9	10～ 11	みかん畑で摘果中にバランスをくずし、脚立から落ち臀部を打撲した。	62	1～ 9
9	16～ 17	農園のハウスで2m弱の脚立に乗りビニールの巻き上げ機のさびた鉄管パイプを切断し除去する作業中、身体のバランスをくずし落下、その際右足のかかとを強打し骨折した。	64	10 ～ 29
9	15～ 16	事業場農場の川沿いの道を除草作業、防火線切りをしていたところ、台風の影響で土砂が道まで流出していたため、道路と土手がわからなくなっており、誤って足を踏み外し土手（3m下）に転落、体（右半身、肩、腕、腰）を打撲したものである。	74	10 ～ 29
10	11～ 12	地面から手で届く範囲の柿の収穫中、柿の木の近くの地面に掘ってあるため池に足が落ちた。本人も池があることはわかっていたが、柿の収穫に気を取られていた。落ちる際、腰を捻った。	58	10 ～ 29
10	16～ 17	個人邸の樹木維持管理作業において、高さ4mのイチヨウの枝下ろしをしようとハシゴをかけて登り、枝をつかんで、乗り込もうとした時、枝が枯れていたため折	55	1～ 9

		れ、そのまま高さ2.5m程から転落し、左肩、左脇腹・腰を負傷する。		
10	10～ 11	フェンス脇の生垣の刈込作業においてフェンスをまたいで刈込作業をしていたら、フェンスの老朽化及び劣化により、またいでいたフェンスが外れバランスを崩し、フェンスと共に5～6m下に落下。左ひじ複雑骨折、じん臓、ひ臓出血。	35	1～ 9
10	15～ 16	庭木剪定現場に於いて、住宅玄関前の、檜の木の剪定作業開始直後、脚立の滑った音がしたので同僚が確認に行ったところ、被災者が玄関前道路で倒れていた。意識はあったが後頭部から出血していた為、救急搬送したもの。塀の外側の枝を剪定するために、道路に三点式の脚立の梯子部分を立て、木の枝に掛けた上部を固定しようと梯子を登っていた時、梯子が少しずれた為、バランスを崩して転落（脚立の長さ2.7m）した。	59	1～ 9
10	16～ 17	街路樹の剪定作業で高木（高さ8m）の剪定をする為、脚立（高さ3m）に登り、枝（太さ10cm位）に安全帯のロープを掛け、その枝を持って木の幹に移ろうとした時、枝が急に折れてしまい、高さ3m位から落下し右鎖骨、右肋骨を骨折負傷した。	38	1～ 9
10	16～ 17	松の剪定をしていて脚立から降りてくる時に、木の枝が邪魔で、その1つの脚立に足を掛けようとしたら、バランスを崩し自分が落ちた後、脚立が体の上に落ちてきた。骨折していた。	62	1～ 9
10	9～ 10	トウカエデ剪定終了後、脚立で降りる時、地上約90cmの所から原因不明で落ちたと思われる。ヘルメットは、被っていた。	61	1～ 9
10	10～ 11	庭木の剪定作業中、脚立の上でバランスを崩し、1mぐらいの高さから転落した。下には以前、苗木の支柱に挿してあった鉄筋が残っており、その上に転落し、左太ももを切った。	33	1～ 9
10	11～ 12	柿畑で柿の収穫作業中、棧の高い所にある柿を取るために脚立に登り収穫しようとしたところ、バランスを崩して左方向に落下し、左肩と左腕を地面についた際ケガをした。	44	1～ 9
10	9～ 10	民間の家の庭の剪定作業で、4m程の木の上で作業中落下し、ブロック塀に右横腹を強打。	35	1～ 9

10	15～ 16	みかん畑の端の鳥獣害防止用柵設置場所斜面において、斜面を下る途中つまずき、約1m下に転落し、右足の甲を骨折した。	20	10 ～ 29
10	16～ 17	みかん、ちぎり中、脚立からおちて、足、頭、胸を強打。打撲。	69	1～ 9
10	12～ 13	当社借地の畑に於いて、午前の作業終了後、畑に隣接している道路に社用車があり、そこに弁当を取りに行こうと5m幅の乗入口から車へ移動する際、足元を見てなかったため、乗入口横の幅50cm深さ1mの側溝に落ち、左脇腹と左膝を打ち負傷したもの。	28	10 ～ 29
11	9～ 10	団地内で中木剪定（キンモクセイ）刈り込み作業を三脚を使用して剪定作業を行っていた。三脚は転倒防止のため、補助作業員により支持されていた。作業終了後刈込用トリマーのエンジンを停止して、降りている最中、バリカンの刃が枝に絡み、体勢を崩した後三脚を踏み外して高さ1.4m内外より落下し、臀部・背部を舗装面に打った。約20分後救急車が到着地、病院へ搬送された。（三脚とは、三脚脚立を指す。）	50	10 ～ 29
11	10～ 11	みかん収穫中、防風林の外側の果実を採ろうとしてバランスを崩して、土手を転がり約2m下の道路脇の側溝に全身横たわるようにはまった。	79	1～ 9
11	8～9	みかん園の傾斜地で三脚に乗り収穫作業中にバランスを崩し転倒した。転倒した時、みかんの木で右脇を強く打ち負傷した。	80	1～ 9
11	15～ 16	個人宅の裏のガレージ（3m位）の上の物干し場で柿の木の剪定作業をしていた。ガレージの上でバランスを崩し下に落ちた。	68	1～ 9
11	14～ 15	得意先の庭で剪定作業中に、梯子に上っていて体のバランスを崩し梯子が倒れかけたので、2.5m程下の地面に飛び降りた。	41	1～ 9
11	11～ 12	みかん畑でみかんを採って、脚立からおりようとしたら足を踏み外して転倒し、左手をついて骨折した。	81	1～ 9
11	15～ 16	みかんの木に登っている人に脚立を立て掛けようとした時に、足がよろけて下の道路に落ちた。	74	1～ 9

11	9～10	自家消費用牧草ロールを足場にして、屋根の骨組みを建築中に、どうしても下に降りなければならなくなり、降りようとして、後ろ向きにバランスを崩して落下した。（牧草ロール2段目（約2.5m位））	51	1～9
12	9～10	タイヤショベルで除雪を終えた後、降車しようとしステップを踏み外し床に肩を打ちつけた。	63	1～9
12	9～10	お客様宅にて樹木植栽工事中、風よけ支柱設置工事の為、三脚を使用した際、足を踏みはずし、三段目（高さ1.5m位）から落下し、右足首踵を骨折したものである。	46	10～29
12	13～14	畑でトラックからキャベツのダンボールを降ろしていた際、トラックのステップ（荷台）からすべり落ち、肩の骨を骨折した。（ステップがやや濡れていて、落ちた場所がコンクリートで硬かった為。）	44	10～29
12	11～12	委託先マンション敷地の高木剪定中（ロープおよび高枝バサミ使用）、足場にしていた高木の枝の分かれ目からバランスをくずして落下し、右肩および上腕を強打し打撲した。	70	10～29
12	14～15	脚立の上で剪定作業中に、バランスを崩して転落し負傷した（高さ1.8m）。	57	1～9
12	13～14	年末の大掃除のため、自車敷地内にある社宅庭の樹木剪定作業をしていた際、脚立を用いて高所の作業をしていたところ、バランスを崩して落下し、後頭部を強打した。	67	30～49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html